SONY

4-541-087-**01**(2)

SmartEyeglass

Developer Edition

リファレンスガイド

SmartEyeglass用アプリケーション開発者向けの製品です。

©2015 Sony Corporation
Printed in Japan

I-4541087-01+

SED-E1

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

本書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**本書およびスタートガイド、ヘルプガイド(Web取扱説明書)をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

本機のマニュアルについて

スタートガイド
はじめにお読みください。充電、接続など最初の準備について記載しています。

リファレンスガイド(本書)
安全に使用するための注意事項や主な仕様を記載しています。

ヘルプガイド(Web取扱説明書)
本機の機能や使いかたを詳しく説明しています。スマートフォンやパソコンでご覧いただけます。

http://rd1.sony.net/help/sed/sede1/ja/

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、マイクロUSB端子にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐに相談窓口(裏面)に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源を切る
❷ 充電している場合はUSBケーブルを抜く
❸ 相談窓口(裏面)に修理を依頼する

警告表示の意味

本書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

⚠警告 **下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。**

落としたり強い衝撃を与えない
高温になる場所や直射日光の当たる場所には置かない

禁止

本機が変形して画面にずれが生じることがあります。画面がずれたままの状態で使用を続けると、眼精疲労を招くおそれがあります。ヘルプガイドの「画面位置を確認する」に従って確認した際に画面にずれが確認された場合は、相談窓口まで修理をご依頼ください。
本機に強い衝撃を与えるとレンズが割れて破片によりけがの恐れがあります。その場合は、すぐに使用を中止し、破損部には手を触れないでください。

火の中に入れない

禁止

分解や改造をしない

分解禁止

故障や感電の原因となります。充電池の交換、内部の点検および修理は相談窓口(裏面)にご依頼ください。

運転中や操縦中は使用しない

禁止

自動車、自動二輪車、原動機付自転車の運転や船、ボート、電車、飛行機、重機の操縦など、危険を伴う状況で本機を使用したり、画面表示を見たりすることはおやめください。交通事故などの原因になり、また法律に抵触するおそれがあります。

特定の状況下ではワイヤレス機能を使用しない

禁止

本機はワイヤレス機能を内蔵しています。
以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、本機を使用しないようにしてください。また、緊急の場合には、ただちに本機の電源を切ってください。

- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くや、満員電車などの混雑した場所では本機を使用しない。
  電波が影響を及ぼし、心臓ペースメーカーや医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 航空機の機内では本機を使用しない。
  電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない。
  電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。
  電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器を使用されているお客様へ

禁止

本機には電波を発するコントローラーが含まれています。医療機器と安全な距離を保ちながら本機を使用することが困難なため、心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器を使用されているお客様はご使用になれません。

内部に水などの液体を入れない

禁止

本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。万一、水などの液体が入ったときは、すぐに使用を中止し、相談窓口(裏面)にご相談ください。

本機の端子や内部に異物を入れない

禁止

端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。

自然放熱を妨げない

禁止

充電中や電源を入れた状態では、布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに置かないでください。壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。熱がこもって本機が変形したり、過熱して火災や感電の原因となることがあります。

雨、水がかかる場所、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使用しない

禁止

上記のような場所で使用すると、火災や感電の原因となります。

本機を通して太陽や強い光を見ない

禁止

視力障害や失明の原因となります。付属の減光シートをお使いの場合でも、本機を通して太陽や強い光を見ないでください。

使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する

注意

本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

カメラ撮影時は周囲の状況に注意を払う

禁止

周囲の状況を把握しないまま、カメラで撮影を行わないでください。事故やけがなどの原因となります。

コード類は正しく配置する

指示

コントローラーのケーブルやUSBケーブルは、足などに引っ掛けると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

口に入れたり飲み込んだりしない

禁止

本機の部品を口に入れたり飲み込んだりすると、のどにつまったりして危険です。

水などの液体で洗浄しない

禁止

超音波洗浄機などで本機を水で濡らさないでください。水に濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

禁止

清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、スイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。

⚠注意 **下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

使用時には周囲の状況に注意を払う

注意

使用する際には視界の変化に十分慣れるようにするとともに、使用時には普段より周囲に注意を払ってご使用ください。

歩行中の操作は周囲の状況に注意を払う

注意

歩きながら使用するときは、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分ご注意ください。

激しい運動をする際には使用しない

禁止

肌に合わないと感じたときは使用しない

禁止

肌に合わないと感じたときは、本機の使用をやめ、必要に応じて相談窓口(裏面)または医師にご相談ください。

コントローラーを長時間手に持ったまま使用しない

禁止

コントローラーを長時間手で持った状態でいると、比較的低い温度でも赤く腫れたり水ぶくれができたり、低温やけどの原因となることがあります。特に肌の弱い方はご注意ください。

装着、外すときに注意を払う

注意

本機を装着、外すときは、ツルの先で目を傷つけないようご注意ください。また、ヒンジ(折りたたみ部)に指などを挟まないようご注意ください。

本機を廃棄する場合は、一般ごみに混ぜて捨てない

禁止

本機はリチウムイオン充電池を内蔵していますので、ゴミ収集作業などで衝撃や圧力が加わり、漏液、発熱、発火、破裂などの危険があります。
不要になった場合は、本書の「本機を廃棄する」(裏面)をご覧いただき、リチウムイオン充電池を取り出して、リサイクルにご協力ください。リチウムイオン充電池を取り出した後の本機を廃棄する場合は、地方自治体の条例などに従ってください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険 **充電式電池が液漏れしたとき**

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本機内部に残ることがあるため、相談窓口(裏面)にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

使用上のご注意

健康に関するご注意

- 本機の使用中に目の疲労、疲れ、気分が悪くなる・乗り物酔いに似た症状が出るなどの不快な症状が出ることがあります。本機を使用するときは、定期的に休憩をとることをおすすめします。必要な休憩の長さや頻度は個人によって異なりますので、ご自身でご判断ください。不快な症状が出たときは、回復するまで本機の使用をやめ、必要に応じて医師にご相談ください。
- 本機は開発者向けの製品ですので、お子様に使用させるなどの行為はお控えください。
- 不快な症状が出やすくなる可能性がありますので、大きな揺れの生じる乗り物や強い加速度のかかるような環境では使用しないでください。

写真撮影および著作権について

- 写真撮影を行う場合は、必要に応じて事前に許可を取ったうえで行ってください。
- 国/地域によって写真撮影を規制する法律等が定められている場合があります。適用を受ける法律等に従って撮影を行うようにしてください。
- あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、映画、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

撮影内容の補償はできません。

万一、本機や接続機器などの不具合により撮影や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

本機について

- 瞳孔間距離(眼幅)が54.5mm ～ 72.5mmに適合しない方は、本機をお使いいただけません。
- 鼻パッドの調整をしても本機をお使いいただけない場合は、相談窓口にご相談ください。
- 本機の画面表示は、仮想的に約8m先に表示されます。日常生活の中で裸眼またはコンタクトレンズを使用した状態で8m先のものが鮮明に見えない場合、本機の画面表示をはっきりと見ることができません。また、遠近両用などのコンタクトレンズをご使用の場合は、本機の画面表示をはっきりと見ることができない場合があります。
- 周囲が暗くなったときに表示が眩しく感じることがありますのでご注意ください。
- 本機のコントローラーとスマートフォンの距離が近いと、カメラ機能での通信や無線LAN通信ができない場合があります。その場合には、コントローラーとスマートフォンを離してお使いください。
- お使いのアプリケーションに関係なく画面表示が常に全画面緑色になる場合は、故障の可能性があります。相談窓口にご相談ください。
- カメラで撮影した映像は実際の被写体と色味が異なる場合や明るさにムラが出る場合があります。
- カメラは固定焦点ですので、近距離の焦点があわない場合があります。
- 空気が乾燥する時期には、人体に蓄積される静電気により耳や鼻にピリピリと痛みを感じたりすることがあります。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。
- 画面表示の一部にはごくわずかの画素欠けや輝点が存在する場合がありますが、故障ではありません。また、レンズの表面に一部模様のようなものが見えることがありますが性能や特性には影響しません。

裏面へつづく→

取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- コントローラーのケーブルを、アイウェアやコントローラーに巻きつけないでください。故障の原因となります。
- 本機の動作温度は5 ℃～ 35 ℃です。動作温度範囲を越える極端に寒い場所や暑い場所での使用は故障の原因となるためおすすめできません。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
  - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
  - 風呂場など、湿気の多い所
  - ほこりの多い所、砂地の上
  - 激しい振動のある所
- 水などの液体がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
  - 洗面所などでポケットに入れての使用
    体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となる場合があります。
  - 雨や雪、湿度の多い場所での使用
  - 汗をかく状況での使用
    濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。
- 異常に高温、低温、または多湿になる場所、炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 本機のワイヤレス機能は日本国内専用です。海外では国／地域によって電波仕様制限があるため、本機のワイヤレス機能を使用した場合、罰せられることがあります。

充電について

- 周囲の温度が10℃ ～ 30℃の環境で充電してください。これ以外では、効率のよい充電ができないことがあります。
- 本機を充電中または、長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 長い間使わなかったときは、充電池の持続時間が短くなることがあります。何回か充放電を繰り返すと、充分に充電できるようになります。
- 長期間使用しない場合、充電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くかかる場合があります。
- 使用可能時間が通常の半分くらいに低下した場合は、充電池の寿命と考えられます。充電池の交換については、相談窓口にご相談ください。

お手入れについて

- レンズクリーニング液やアルコール、水などの液体は使用しないでください。
- 汚れや傷がつかないよう注意してご使用ください。万一、汚れた場合は、メガネ、レンズ用の柔らかい布で軽く拭いてください。
- 超音波洗浄機を使用しないでください。

他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度本書およびスタートガイド、ヘルプガイド（Web取扱説明書）をよく読んでから、相談窓口にご相談ください。

Bluetooth®機能／無線LAN機能について

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること
- 本機に貼られている証明ラベルをはがすこと

周波数について

本機は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1
この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

2.4DS/OF4
この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

Bluetooth無線技術とは

Bluetooth無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ10 m 程度までの距離で通信を行うことができます。
必要に応じて2つの機器をつなげて使うのが一般的な使い方ですが、1つの機器に同時に複数の機器をつなげて使うこともあります。
無線技術によってUSBのように機器同士をケーブルでつなぐ必要はなく、また、赤外線技術のように機器同士を向かい合わせたりする必要もありません。例えば片方の機器をかばんやポケットに入れて使うこともできます。
Bluetooth標準規格は世界中の数千社の会社が賛同している世界標準規格であり、世界中のさまざまなメーカーの製品で採用されています。

通信有効範囲

見通し距離で約10 m以内で使用してください。
以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- Bluetooth接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

他機器からの影響

Bluetooth機器と無線LAN（802.11b/g/n）は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本機とBluetooth機器を接続するときは、無線LANから10 mより離れたところで行う。
- 10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

他機器への影響

Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBluetooth機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- Bluetooth機能を使うには、相手側Bluetooth機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、Bluetooth機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- Bluetooth無線技術の特性により、送信側での音声に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。
- 本機は、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth無線通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機と接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、Bluetooth標準規格に適合していても、Bluetooth機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- 本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、通信が途切れたりすることがあります。

主な仕様

Bluetooth

通信方式
Bluetooth標準規格Ver. 3.0

出力
Bluetooth標準規格Power Class 2

対応Bluetoothプロファイル
HFP（Hands-free Profile）
SPP（Serial Port Profile）

無線LAN

通信方式
IEEE 802.11 b/g

NFC

通信方式
NFCフォーラム　Type3　Tag準拠

電源部・その他

ディスプレイ：

表示方式
両眼　透過式（透過率　85%以上）

解像度（水平×垂直）
419 × 138ピクセル

画角（水平×垂直）
対角20度（19度× 6度）

表示色
単色（緑色）

階調
256階調

最大輝度
1,000 cd/㎡

接続端子
マイクロUSB端子

カメラ
静止画：300万画素

搭載センサー
加速度センサー、ジャイロスコープ、電子コンパス、照度センサー、マイク、ノイズキャンセリング用マイク

音声出力
スピーカー

電池持続時間[*1][*2][*3][*4]
カメラ不使用時：連続使用で約150分
カメラ使用時：連続使用で約80分

[*1] 数値は以下の条件で使用した場合です。
（画面表示は常時オン、画面の明るさはお買い上げ時の設定）
[*2] 周囲の温度やアプリケーションの使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。
[*3] カメラ不使用時であっても、無線LANを使う場合は持続時間が短くなります。
[*4] お使いのスマートフォンによって、電池持続時間に差が出ることがあります。

電源
リチウムイオン充電池

使用温度範囲
5℃～ 35℃

保存温度範囲
-15℃～ 50℃

質量
アイウェア：約77 g（ケーブル除く）
コントローラー：約45 g（ケーブル除く）

最大外形寸法
アイウェア：
　折りたたみ時：約180 mm × 39 mm × 72 mm （幅/高さ/奥行き）
　展開時：約180 mm × 39 mm × 182 mm（幅/高さ/奥行き）
コントローラー：約54 mm × 21 mm × 60 mm （突起含まず）
ケーブル：約63 cm（長さ）

動作環境
Android 4.4 以上

付属品
マイクロUSBケーブル（1）
キャリングケース（1）
減光シート（2）
カメラカバーシート（1）
スタートガイド（1）
リファレンスガイド（本書）（1）
保証書（1）

別売りアクセサリー
USB ACアダプター　AC-UD20（推奨）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

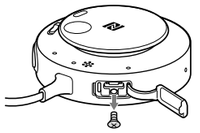
- Xperiaは、Sony Mobile Communications ABの登録商標または商標です。
- Android™、Google Play™はGoogle Inc.の登録商標または商標です。
- Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の商標で、ソニーはライセンスに基づき使用しています。
- Nマークは、USA及びその他の国における、NFC Forum, Inc.の登録商標または商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Tweet, Twitter, Twitter ロゴ, Twitter bird, Twitter "t" はTwitter, Inc. の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

本機を廃棄する

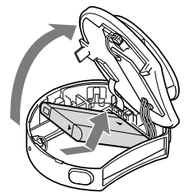
環境保護のため、リチウムイオン充電池を取り出してください。
充電池を取りはずす前に、マイクロUSBケーブルを抜いて本機を充電池のみで使用して、充電池を使い切ってください。

⚠警告　本機を廃棄するとき以外は絶対にコントローラーを開けないでください。

1. **本機の電源を切り、マイクロUSBケーブルをつないでいる場合は抜く。**
2. **マイクロUSB端子カバーを開け、プラスドライバーでネジを外す。**
   プラスドライバーはネジのサイズにあったもの（精密ドライバーなど）をお使いください。



3. **コントローラーの裏側を外す。**
4. **充電池を取り出す。**



⚠注意　日本国内での充電式電池の廃棄について

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。不要になった充電式電池はリサイクル協力店へお持ち下さい。

Li-ion

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については一般社団法人JBRCホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html
を参照してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
本書または、ヘルプガイド（Web取扱説明書）をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
相談窓口（下記）にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。 詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではSmartEyeglassの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後3年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

機種名：SED-E1

アプリケーション開発に関するお問い合わせや、本機についてよくあるお問い合わせなどはホームページをご覧ください。
http://developer.sonymobile.com/ja/smarteyeglass/support

使い方相談窓口、　修理相談窓口

フリーダイヤル　0120-726-668

携帯電話、PHSからもご利用いただけます。
一部のIP電話からは　050-3754-9751（有料）

電話窓口は、アプリケーション開発に関するお問い合わせには対応しておりません。

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1